

空き家等の遊休不動産を新たな地域資源に

企業・団体名：掛川市

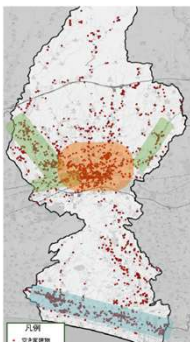
1 背景・課題

令和7年度に空き家実態調査を実施

● 市内の戸数のうち **4.7%** が空き家

● 空き家の分布

➡ 中心市街地
旧東海道
森街道沿い
横須賀街道
旧150号沿いが多い

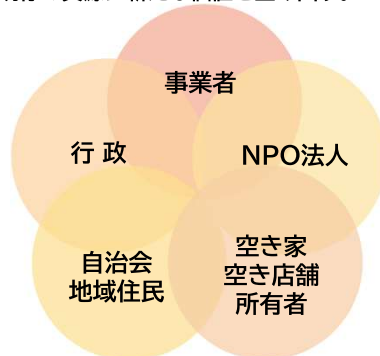


空き家の状態が良く土地の立地等も良い物件を
利活用し、まちの新たな資源に！

2 共創スキーム

活用したい事業者と空き家所有者をマッチングさせる
「NPO法人と連携しモデル事業を創出。

地域住民や自治会も参画し、それぞれ持っている強みを生かすことで、既存の資源に新たな価値を生み出す。



3 プロセス

空き家を活用した地域活性化に寄与するモデル事業を募集

応募が合ったモデル事業を審査・採択
改修費用の2分の1（上限200万円）を補助

採択された事業者・団体が空き家を活用し、
様々なモデル事業を展開

＜具体的な活用イメージ＞

- 民泊、一棟貸し、簡易宿所などの宿泊施設
- イベント来訪者の前泊、後泊需要の取り込み
- インバウンド向けの体験型滞在
- 空き店舗を活用した飲食、物販、交流拠点
- 文化施設や掛川城と連携した回遊の起点づくり

新幹線、掛川城、茶文化等“**滞在型ポテンシャル**”がある
掛川で空き家・空き店舗を活用した体験・宿泊機能を創出し、
地域全体の活性化を図る

4 成果・期待されること

＜様々なモデル事業が始動！＞

①くらみ里山留学推進 空き家リノベーション

空き家を活用した里山留学用の住宅が完成

食真地区では、令和3年度から里山留学を実施中。新たな里山留学受入のため、2軒の空き家を里山留学用の住宅に改修。

水回りを中心にリフォーム

② かけがわ「front」

中心市街地に「最小限文化健康複合施設」が完成

中町商店街の空き家を交流拠点とすべく、静岡理工科大学の准教授が学生、医療従事者とチームで行うプロジェクト。

1階：ブックカフェ、情報拠点
2階：ドミトリー
3階：ゲストハウス

プロジェクトチームのみなさん

③ ScarBaX Cafe(スカバ)

横須賀に交流とチャレンジが生まれる場が誕生

コンセプトは交流とチャレンジが生まれる5つの場(1茶場、2学場、3市場、4宿場、5広場)の提供。

店内では、こだわりのコーヒーや「よこすかしろ」を使ったスイーツなどが食べられ、イベントやワークショップも随時開催。

自給「ゆかり」が「ゆかり」をつくる

④ 愛宕下美術館の保存再生と隣接空き家の民泊化

横須賀に泊まれる美術館が完成

長らく閉鎖していた美術館と古民家を活用し、民泊とアート活動の場が誕生。

コンセプトは「泊まれる美術館」。改修した民泊施設でもアートが感じられる空間が提供されます。

元々の住宅の良さを活かして改修

＜期待される効果＞

- 空き家・空き店舗の放置を抑え、地域資源としての再生
- 市内の滞在時間が延び、消費活性化
- イベント来訪者や宿泊客を市内回遊
- 民泊などを通じてのインバウンド需要の取り込み
- 地域の事業者、NPO、市民、企業の共創モデル構築
- 掛川市の新しい魅力としての対外的な発信力の向上

5 今後の展望

個別物件の活用にとどまらず、

市内の **回遊・宿泊・文化観光体験**へつながる
ご提案を歓迎します。

滞在価値の向上

飲食、物販、体験、交流など、
来訪者の滞在価値を高める

需要の取り込み

イベント需要やインバウンド需要を
見据えた運営モデル

宿泊機能の創出

民泊・一棟貸し・簡易宿所など、
滞在の受け皿をつくる

小規模事業の展開

空き店舗を活用したチャレンジ
ショップや小規模事業の展開

共創型の連携

地域団体、NPO、地元企業と連携した
持続可能な仕組みづくり

Contact us

事業提案・運営提案・複数事業者連携提案など
幅広いご提案をお待ちしております！

掛川市役所

企画政策課 経営戦略係

担当：〇〇・〇〇

TEL：0000-00-0000

E-mail：〇〇〇〇@〇〇〇〇.〇〇.〇〇

公式HP

二次元コード